



# はまつこと共に



令和元年7月

射水市立新湊小学校

## 一 朝乃山や八村選手の活躍に刺激を受けて一

校長 森 悦郎



梅雨がまだ明けなためか、なんとなく体が重い日が続  
中、6月に富山県のスポーツ界にとって二つの大きなニュー  
スが飛び込んできました。朝乃山の幕内優勝と八村塁選手の  
NBA のドラフト指名です。県内だけでなく全国的にも大変盛  
り上がりました。また、7月11日に宇宙探査機はやぶさ2が  
小惑星「りゅうぐう」に再着陸し、「太陽系のかげら」を採取

したとのことでした。あっという間に、第1学期73日間（1年生は72日間）が終了し、  
25日から夏休みを迎えます。その間、270名児童は逞しく成長しました。第1学期の終  
業式では、4月に提示した「はまつこ」と「感」のキーワードについて確認しました。

「は」：朝一番最初に会った人に自分からハキハキと挨拶できたか。「ま」：学ぶことと  
併せて、学校や学級のルールを守ることができたか。「つ」：自分がよいと思ったことを  
続けることができたか。「こ」：心豊かな行動、友達や関わる人のことを考えて行動でき  
たか。また、「感」：ありがたいの「感謝」の言葉を心の底から言えたか等です。さらに、

各学年の1学期での成長の様子を伝えました。「どこでも笑顔と  
大きな声で挨拶ができるはまつこになった1年生」「愛情たっぷ  
りの水やり、生活科の野菜づくりの名人の修行中です2年生」、「元  
気200%、明るい笑顔と大きな声が学校中に広がります3年生」「笑  
顔いっぱい、友達思い、全てのことに優しさ溢れる、さわやか4



年生」「目標をしっかりと定めて、一生懸命に取り組む、新湊小学校の史上最強のサポー  
ター5年生」、そして、「最高学年の立場を自覚し、行事のときは先頭に立って活躍する  
逞しさと下学年の世話をする優しさ、成長著しい6年生」学校は、6年生を核として、

さらにまとまりつつあると感じています。保護者の皆様には、多くの場面でご支援とご

協力をいただき、誠にありがとうございました。なお、今年も終業式

で、校長から「あなたが、勉強やスポーツなどでやる気が出てくる、  
やる気にさせるスイッチは何ですか」また、それは「どんな言葉や行  
動ですか」と夏休みの宿題を出しました。9月の第2学期始業式に理  
由も添えて答えられるとうれしいです。



ON

## 新湊中学校区の児童生徒の健全育成を目指して —3校PTA連絡協議会—

6月29日（土）の午後3時から放生津コミュニティーセンターで3校（新湊中学校、放生津小学校、新湊小学校）によるPTA連絡協議会が開催されました。射水市教育アドバイザー 嘉義陽子先生をお招きして、「子供から教えてもらったこと」という演題でご講演をいただきました。今まで先生が出会った親子について話され、聴いていると穏やかな気持ちになり、お話の中に吸い込まれるような感じでした。「月を愛でるように、子供が輝いているところを見付け、それを伝え続けることが暗示となり、やる気につながる」とのこと。また、各校の生徒指導に関する報告もありました。ご参加いただいたPTA役員の方々ありがとうございました。



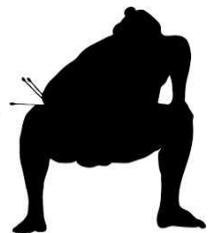
### SNSやインターネット等のメディアの利用について



子供たちの中で、SNSやゲーム機、スマートフォンを介したトラブルが一向に減りません。そこで先日、全校児童を対象に、「はまっこメディアについてのアンケート」を実施しました。その結果を基に、2学期には、「我が家のルール」を親子で話し合い、使い方について考えていただきたいと思います。ルールや約束を守れば重宝なインターネットですが、長い夏休みのは交友関係のトラブルや無制限の利用も心配されます。子供たちが間違った方法で使用し、被害（ゲームによる課金等）に遭わないように声かけをお願いします。

### 夢を追いかけて

大相撲の朝乃山やNBAの八村塁選手が成功した理由として、お世話になった先生やコーチへの「感謝」の気持ちがあげられます。もちろん本人の才能や努力もありますが、そのきっかけや支えになる「関わった人」の存在を忘れてはならないと思いました。オリンピックのメダリストのほとんどが、インタビューで支えてくださった方への感謝の言葉を口にします。人は一人で生き抜く逞しさも必要ですが、自分を支えてくださる方に感謝できる豊かな心が大切だと思いました。朝乃山が浦山監督の名前の一字を四股名に入れたり、八村選手がお世話になったコーチにドラフトで指名を受けて、すぐに電話したりする場面を見て、涙した私です。「強さ」の陰にはそれを際立たせる「豊かな心」があるものだ…。



### こんな姿にはまっこらしさを感じています



- その1 朝の挨拶や歌声が大きくなりました。児童会が進めている「あいさつと歌声」が定着しつつあります。また、歌うことを楽しんでいる子供たちが増えました。
- その2 6年生を中心に、県の陸上競技交流大会や相撲大会、交通安全子供自転車大会では、本番に向けて練習を重ね、立派な成果を収めました。自主的に指導を頼んだり地道に練習を続けたりすることの大切さを、彼らの姿から学びました。
- その3 1年生で体験入学していた子供とのお別れ会を、1年生が一生懸命に担任と企画しました。プレゼントもありましたが、王様ドッチボールで、みんなで彼女を守る姿に、子供たちの優しさを担任は感じていました。